



月ヶ瀬公民館だより

公益財団法人奈良市生涯学習財団
月ヶ瀬公民館
奈良市月ヶ瀬尾山 2815 番地
TEL&FAX 0743-92-0346
発行人 館長 藤田美佳

奈良市内の公民館は、「奈良市特別警戒警報発令」により5月31日まで臨時休館しておりましたが、6月1日からは貸館利用の申請受付、8日から貸館を再開しています。主催講座につきましては、奈良市からの指示により6月20日まで中止・延期しています。参加を希望されているみなさまにはご不便をおかけしております。

6月17日の奈良市新型コロナウイルス対策本部会議の決定に基づき、22日以降の講座は、感染予防対策を十分に講じた上で実施します。詳細につきましては、下記の（公財）奈良市生涯学習財団ウェブサイトおよび奈良市公式サイトをご覧ください。

（公財）奈良市生涯学習財団



奈良市特別警戒警報解除による施設等の運営について



夏至

一年で最も日が長いこの時季は、退勤の際に農作業や草刈りをしている地区のみなさんの姿が目に入ります。暮らしやすい地域のために多くの住民のみなさんが一所懸命に作業されている様子に触れるたび、「コロナ禍」と言われる時代だからこそこの公民館の役割を意識させられます。臨時休館中は、職員3人で協力し合い、公民館敷地内も含めた館の管理業務に勤しました。

今年度は、行政センターの耐震化工事中ということもあります。会場を公民館に移して行っている会議等がいくつもあります。そして行政センター・月ヶ瀬診療所との連携を密にしながら、取り組んでいることもあります。当館は、これからも社会教育・生涯学習の拠点として、また地域の防災の拠点としてより良い運営に努めていきます。館を利用する際に、不便を感じたり、気になったりする点がございましたら、些細なことでも構いませんので、職員にお知らせください。

22日からはようやく主催講座が再開します。

23日の午前には、延期していたプチ田舎暮らし・梅干し作りを行います。

そして午後からは茶芽っ子クラブも再開します。

公民館に地区のみなさんにぎわいが戻ってくるまであと数日！

図書室には新着図書も入荷していますので、みなさんの来館をお待ちしています。



奈良市長選挙および奈良市議会議員選挙 期日前投票 会場についてのお知らせ

月ヶ瀬行政センターが耐震化工事中のため、期日前投票は、月ヶ瀬公民館・多目的ホールで行います。

期間：7月7日（水）～7月10日（土）9時から20時まで

詳細は、奈良市選挙管理委員会事務局の情報をご確認ください。



行政相談

毎月第3木曜日 13時30分～16時30分

行政センターが耐震補強工事中のため、10月21日開催分まで、公民館会議室で開催します。



図書室だより



4月の公民館だよりでお知らせした新刊書から、職員のおススメを紹介します。



『ワイルドサイドをほっつき歩け』 ブレイディみかこ

日常を搖るがす大問題や社会の変容を前に果敢に立ち上がる人々を描いたエッセイ集です。不器用でも愛おしいパワフルでソウルフルな「おっさん（おばさん）」たちに心が揺さぶられ、元気をもらえます。（上田久仁子）

『梅干し 漬け物 保存食—大切に伝えたい、おいしい手作り』 脇雅世

月ヶ瀬といえば、なんといってもこの時期は、梅仕事です。レシピ本を参考にしつつ、今年も梅干し、砂糖漬け、カリカリ漬け、酢漬け、梅サワードリンク、青梅の甘露煮作りなど、食いしん坊のわたしは楽しみながら、月ヶ瀬ならではの健康食を味わっています！（藤田美佳）

第3金曜日 14時40分～15時20分 次回は、7月16日です。



移動図書館

- ★1ヶ月、1人10冊まで借りられます。
 - ★市立図書館蔵書のリクエストもできます。
 - ★インターネットで予約して、移動図書館で受け取りも可能です。

【7月の講座予定】

- ◆3日（土）9時30分～10時30分
茶芽っ子クラブ・
じゃがいもを掘ってみよう
※家族で参加できます。



- ◆3日(土)、31日(土)
13時30分～14時30分
ピラティス入門

※延期した5月22日、6月12日分は
振替して実施します。詳細は、7月

3日にお伝えします。

- ◆16日(金)14時30分~16時

高齢者見守りサポート研修会【受付中】

◆17日(土)10時~11時 なつ・おはなし会(事前申し込み不要・入場自由)

◆17日(土)13時30分~15時 女性学級・リラックス整体で夏を乗り切ろう

◆22日（木）10時30分～14時30分 プチ田舎暮らし：甘酒で健康に

月ヶ瀬俳句会【五月】

豆の飯おかわりする子大茶碗
田植終へ休む間のなき農ぐら一
夏めくや湖にさざ波浮御堂
茶畠の透きとほる蒼波をうつ
一村は新茶刈る音運ぶ音
今日もまた生きたと思ふ夏の星
翠なる枝葉夏めきかほり立つ
特急のライト輝く梅雨雲り
直播きの瓜の双葉を愛おしみ
薰風や地蔵は薄く目を開けて
何何の日の多きこと風薰る
五月雨にドレミの音符静かなり
浮雲や夏めく帽子被りけり
五月雨や古寺の石段しめらせて
どの窓も收まりきらぬ新緑よ
通勤の日の片隅に濃紫陽花
取りあえず行くあてはなし夏帽

和代 利明 ふみ子 由姫子 かつ野 薙子 旅人 新哉 節子 残照 昭子 ちず子 繁夫 豊美 阜 ますみ

